



各位

「ハーナビ（鼻ナビ）」をたよりに歩き、聞き、書き留めた
街角の光景や人情の機微——
ガイドブックには載らない、魂の「群馬本」！
新刊『絶滅危惧種記者 群馬を書く』12月15日発売！

「絶滅なんぞしてたまるか！」

夢にも思わぬ、定年間際の異動命令——これは偶然か、それとも必然か？現場至上主義をつらぬく、人呼んで「絶滅危惧種記者」が30年ぶりに赴いた先は、記者駆け出しの地・群馬だった！

2021年～2022年に朝日新聞・群馬版に掲載された小泉信一編集委員の記事を、魅力あふれる群馬のテーマごとに厳選して書籍化。駆け出し時代の記事&各テーマの雑観コラムも採録。鎌田慧氏による寄稿も掲載！

“「街ダネ」にこだわり三十余年、名作家である朝日新聞ベテラン記者が綴った群馬イズム”



小泉信一『絶滅危惧種記者 群馬を書く』

定価：1,400円（税抜）

体裁：四六判／並製本／1C／本文192頁

発売：2022年12月15日

ISBN：978-4-910308-02-9

鎌田慧氏
推薦！

【本書構成】

街ダネは新聞の命 PART 1・2／群馬で見聞きしたミステリー、怪異譚／温泉王国・群馬でリモートワーク／流れ者の美学／群馬愛は食から／語り継ぎたいこと／思い起こせば三十数年前 こんな記事を書きました／鎌田慧氏寄稿



小泉信一（こいずみ・しんいち）朝日新聞編集委員（大衆文化担当）兼 前橋総局員
1961年、神奈川県川崎市生まれ。列島放浪後の88年、朝日新聞入社。東京社会部の大衆文化担当記者を経て編集委員。2021年4月から前橋総局員を兼務。『東京下町』『寅さんの伝言』『裏昭和史探検』など著書多数。コラムを執筆した『寅さんDVDマガジン』（講談社）は累計250万部となった。大手レコード会社からCD『酒と艶歌とサラリーマン』も監修した。哲学、文学、歴史、民俗学、演歌、昭和歌謡、怪異伝承、UFO、北方領土問題など、取材は森羅万象に及ぶ。

▶本件に関するお問い合わせ先

コトノハ cottonoha inc. 担当：針谷

info@cotonoha.co TEL：03-6425-9308 FAX：03-6425-9575

〒145-0064 東京都大田区東雪谷5-28-6

Web site：https://cotonoha.co/ Twitter：@cotonohajp note：https://note.com/cotonohainc/